

ふれあいポケット

題字

牟礼小学校1年

みずかみさちな

2018

7/31

No.148

HUREAI POKETTO



「『日和』のお弁当はいかがですか？」

～ 新しい配食サービス始めました ～

「お弁当届けに来ました。調子はどうですか？」配達員さんが元気な声で呼びかけます。今後増加が見込まれる高齢者世帯の地域生活維持・継続のため、農家レストラン「日和」にご協力いただき、誰もが気軽に注文できる配食サービスを始めました。

※詳しくは、飯綱町社会福祉協議会（253-8456）までご連絡ください。

●●●主な記事●●●

P2～3

ふくしっこ倶楽部②

P4 ボランティア市民活動コーナー

ふれあいの園へお越しやす♪

P5 総合事業関係

P6 今後の予定

総合相談窓口機能について

P7 自然育児のススメ

いいつなの事業所紹介

P8 クロスワードパズルクイズ

新 ささらばさら(④コママンガ)

りんごのつぶやき

新 地域福祉啓発まんが **ふくしっこ倶楽部** ②



こちらは
てんぐカフェの
会場です

てんぐカフェとは
地域のみなさんや
お友だちとおしゃべり
したり 宿題をしたり
遊んだり

そしてみんなで
一緒にごはんをたべる
場所です



麦茶
おいしい〜

うんま〜



みんな
机を出して
くれるかな

は〜い!



その間に こちらではで
食事づくりが
行われています



さっそく
宿題をやっている子
折り紙をしている子
トランプしている子
それぞれに
過ごしていますね



飯綱町では昨年度より、食事を通してすべての子どもが地域で健やかに育つように、また世代間交流を図れる居場所として「てんぐカフェ」を行っています。

また、地域の食材をふんだんに使いながら、食の楽しさや大切さなども共に味わえる場を目指しています。

募集中!

現在、食事づくりやこどもたちと交流していただける、ボランティアスタッフ、そして、てんぐカフェで使用する食材を募集しております。

地域のみなさんのご協力、よろしくお願いいたします。

問合せ先：飯綱町社会福祉協議会・ボランティアセンター【☎026-253-1001】

第13回いいづなふれあい広場が開催されました！

ボランティア市民活動コーナー



たくさんの人々が出会い、ふれあい、つながりが生まれた福祉のお祭り「いいづなふれあい広場」。今年は、約1,100名の方々にご来場いただきました。圧巻のパフォーマンスで会場を盛り上げた飯綱権現太鼓のステージでは、来場者が太鼓を叩く時間も設けられ、会場全体が一体となりました。他にも、わたあめやかき氷を頬張ったり、流しそうめんや風船割りに熱中する子どもから、フラワーアレンジメントや気仙沼へ想いを届ける絵てがみを作成するお年寄りの方の姿が見受けられ、幅広い世代の方々が楽しむことができたイベントになりました。また、宮城県気仙沼産の海産物の販売額および会場内に設置した義援金箱には、双方合わせて26,268円の義援金が集まりました。皆様、温かいご支援本当にありがとうございました。



寄ってらっしゃい見てらっしゃい！

「ふれあいの園」へお越しやす♪

今月も温泉がやってきた



今年度の温泉第2弾は、梅池温泉。初めての方からは、「これは本物だ」「普通のお風呂とはやっぱり違う」
違いがわかるんですね♪

作品展を行いました

最近の作品、若かりし頃の作品の展示を行いました。「上手に描けているね」「今でも編んでるの？」「すごいね」
出品された方からは「みんなに見てもらってよかったよ」「今度みんなで俳句やってみないかね」と、得意げな表情でした。

3色ゼリーを作って食べました

ゼリーはのど越しが良く、手軽に水分補給ができるので夏に最適な食べ物です。カップに、メロン・ブドウ・オレンジのゼリーを自分で盛り付けました。仕上げに、生クリームとカラースプレーをトッピング。見た目も華やかで、どこか喫茶店に行ったようでした。

こんなふれあいの園へお越しやす♪



通いの場でつくる 私らしい暮らしのできる地域

少子高齢化が進み、年金・医療・介護など社会保障費が増加し、また介護人材の不足も深刻化するなか、病気や怪我などにより支援や介護が必要になった時もお互いに支えあい、その人らしい暮らしを続けることのできる地域づくりが求められています。そこで飯綱町では、介護予防にも高い効果があるといわれる「通いの場」による地域づくりを推進しており、その活動を支援しています。

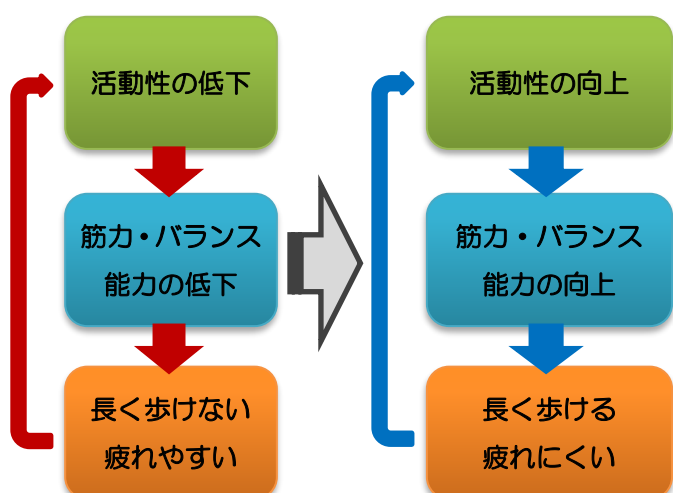
通いの場には、定期的に参加し体操などのトレーニングに取り組むことで、筋力など身体機能の維持・向上を見込むことができ、活動量の低下を防ぐことが期待できます。

また、参加者同士がつながりあうことで、通いの場で過ごす以外の時間にも好影響が生まれることも少なくありません。参加者ご近所同士の「お茶会」に始まり、誘い合っの「ウォーキング」、「教養や趣味の講座・サークルへの参加」、「旅行」、「休んだ人の様子・児童の登下校時を見守る活動」など通いの場でのつながりが

ら生まれる新たな活動は、心身機能の維持向上ばかりでなく、生きがいづくり、地域づくりにもつながります。

通いの場を「つくってみたい」「参加してみたい」などの御相談・問い合わせは飯綱町社会福祉協議会（電話253・8456）にご連絡ください。

通いの場による介護予防効果イメージ



生活支援コーディネーター

ミシェル 奮★闘★記

さて、今回は有償たすけあいサービスの具体的な仕組みについてご説明したいと思います。

有償たすけあいサービスは、高齢や障がい、病気などにより、生活を送るうえで、家族などの支援や、協力を受けることができない方を、地域でつながら、お互いに支えあうことで、住み慣れた地域で安心して暮らしていこうと、始まったサービスです。

「自分で出来ないことをやってくれたのでお礼をしないと…」また、一方では「お礼をもらうつもりでやってないのに…」等お互いの気持ちを一番に考え、ルールを作り、行っています。

★サービスの利用にかかる費用

登録料(年額)	500円
利用料 (チケット代・概ね一時間当たり)	500円

相談の依頼があれば、利用する方が協力する方お互いが、気持ちよく利用できるように、生活コーディネーターが調整を行っています。

来月はどんなお話が飛び出すでしょうか。お楽しみに。



ハーモニカ、活躍しています!!

以前、『あげます、ください』のコーナーで募集を行い、お譲りいただきましたハーモニカ。現在、むれデイサービスセンターの利用者さんが日中の余暇活動の一環で使っています。先日は、ハーモニカ演奏の有志のボランティアさんにもお越しいただき、一緒に演奏活動を楽しみました。これからも大切に使用させていただきます。ありがとうございました。



● 今後の予定 ●



8月 1日(水) てんぐカフェ
夏休み特別企画

8月 4日(土) 手話で遊ぼう講座

8月 6日(月) スロージョギング

8月 9日(木) 老いの支度講座④

8月17日(金) } パワーリハビリ

8月20日(月) } フォローアップ研修

8月20日(月) オレンジカフェ

8月23日(木) わらび会

8月28日(火) 在宅介護者
リフレッシュ事業

8月30日(木) 老いの支度講座⑤

『総合相談窓口』をご利用ください

地域の身近な相談窓口として、生活や暮らしに関する「困りごと」や「悩みごと」のご相談に応じています。「どこに相談したらいいのか?」と悩んだ時にもお気軽にご相談ください。

★相談の方法は?

電話相談、面接相談(訪問・来所)など、ご希望に応じて対応いたします。まずは、お電話ください。



★家族でも相談できるの?

ご本人からの相談はもちろん、ご家族やご友人、ご近所や地域の方からの相談もお受けします。

★個人情報は大丈夫? 相談費用は?

個人情報は適切に保護されます。相談費用は無料です。

★相談するとどうなるの?

相談内容に応じて、さまざまな制度やサービスの調整を行います。また、専門機関を紹介したり、連携して、問題解決に向けて一緒に考えます



■総合相談窓口

飯綱町社会福祉協議会 ボランティアセンター

電話: 253-1001



《自然育児》のススメ ～家庭教育③～

自然育児では、①生活リズムを日・季節・年など自然なめぐりに合わせることで、②衣食住や遊びに自然素材を選ぶこと・・・の二つが大切な要素になっています。

この点、飯綱町は日々の暮らし自体が自然に近いので、①②とも実践し易く助かっています。

そして人工品を選び易い今の時代の中で、不自由な地域環境が、もしかしたら御守りになっている？そんな事も感じます。

マスコミに度々登場する様な超情報通の都会人から、最近「子供は田舎で育てた方が絶対に良い」という言葉を聞きました。理由は「子供自身に生きる力(考える力や選ぶ力)が付くから」だそうです。大容量情報の最先端に身を置き、大

都会の真ん中で優雅に暮らす様な人も、子育て環境の最適地に「田舎」をあげている様です。

都会的な情報や物量の多さは、「井の中の蛙、大海を知らず」と田舎暮らしを不安にさせる力があります。実際そうなのかも知れませんが、さすがの続きにある「されど空の青さ、深さを知る」効果を、我が家の子育てを通して教えて貰った気がしています。

素朴な暮らしが、そのままだ「家庭教育」となり、生きる力になっている・・・有難い効果です。

手を離れていく子供への心配事は尽きませんが、自然の力を信じ素朴に暮らし続けながら、行く末を見守りたいなと思っています。

by 唯〇母

飯綱町の事業所紹介

《社協以外の事業所を紹介します》

NPO法人さみず

さんばだより

さんばでは、ご利用者様が、玄関で靴を脱いだ瞬間、職員が、間髪をいれず名札付クリップで留めて下駄箱へと納めるので、帰りに靴を間違えるということがは絶対ありません！ところが：まさかの職員が：

年末、法人の反省懇労会(忘年会)を盛大に行った次の朝、シャンとしてそれぞれ靴を履いて(当たり前)帰路につきました。開けて新年、清々しい気持ちの中、さんばが始まり、順調に一週間が過ぎようとした日、ある人から「本当に申し訳ないことをお聞きするのだが、靴が違っていやしませんか？」と職員Kさんに電話が。「どうにもきつくていつものように靴下二枚重ねると、はいらないし、靴が小さいような…」Kさんも「そういえばやけにだすです歩きづらいついて思っていた。」と。「形が同じだったからねえ。」と。大笑いしていました。どちらが先に履いて帰ったのか？履いた瞬間の違和感は何？見た目はそっくり？

やはり、そろそろ、職員の靴にも、名札をつけましょうかねえ。
「さんば」電話：253-6390

第3回 クロスワードパズルクイズ解答

答えは…ダイコン

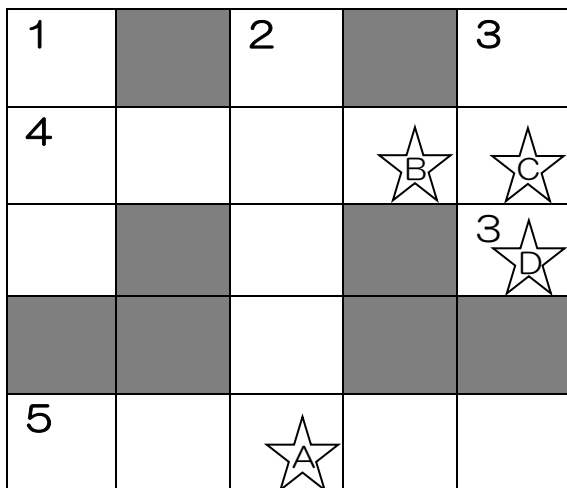
岩村 正敏 様 / 渡辺 絢 様 / 仲田 ひより 様

佐野 美和子 様 / 関 慶介 様

上記の皆様が当選されました。おめでとうございます。当選された方の景品につきましては、飯綱カード協同組合からのご協力をいただいております。

Q クロスワードパズルクイズ♪

第4回 たて・よこのカギを解いてA B C Dの文字を答えよう！
正解者の中から最大5名様に素敵なお楽しみプレゼント！



↓たてのカギ↓

- 1:チョコチョコキして、紙を切る道具
- 2:エサをきれいに洗って食べる動物
- 3:細長い、茶色の野菜といえば？

⇒よこのカギ⇒

- 4:赤くて小さい、あたまたに茎がついている果物といえば？
- 5:卵を割って、フライパンで焼くと何ができる？

こたえ A B C D

※第3回クロスワードパズルクイズの答えと当選者の発表は前ページに掲載してあります。

ハガキ表

62 389-1201

飯綱町芋川181

飯綱町社会福祉協議会

「クロスワードパズル」

ハガキ裏

- ・答え
- ・住所
- ・名前
- ・電話番号
- ・今月号の感想、自然育児のススメでとりあげてほしいテーマなどについて

4文字の答えがわかった方は、左記の要領で記入の上、ご応募ください。社協ホームページクイズ応募フォーム又は社協来所による応募も受け付けております。(町内在住の方に限ります) 締切りは、8月17日(金)です。【消印有効】多くの皆様のご応募お待ちしております。

社協ってなんだ?? 気になる方は、下記より簡単アクセスできます。ぜひご覧ください。

飯綱町社協 HP



Instagram



新 せなはせ (101)



りんごのつぶやき

以前、私はこのページに長野市立真島小学校の防災教育の様子を書きました。小学生が地元を自分の足で歩いて、もし地震や水害などの災害が起きたら危ないかもしれないと感じた場所、みんなに知ってもらいたいと感じた場所、よその人に自慢できる場所、などを大きな手作りの地図にまとめ、親や先生や地元の大人の前で発表する、という取り組みでした。地域の良いところや課題を考える時、子どもや他地域の若者なども一緒に考える機会を持つと、みんなが自然とやる気になるのではないかと私は思いました。

先日、大阪で震度6弱を観測する地震があり、高槻市では小学生の女の子がブロック塀の下敷きで亡くなりました。案の定このニュースが伝えられると新聞やテレビは「学校は何をしていたのか!」「市教育委員会は何をしていたのか!」と、非難の大合唱を始めました。学校の先生の長時間勤務を是正すべき、学校の先生が大量の事務作業に忙殺されないようにすべき、と普段あれだけ言っているのだから、今回も学校を責めるだけである、「学校も含めた地域全体でこの悲しみを忘れず、新たな対応を考えることを期待したい」とでも伝えても良かったと思えました。

非難しても女の子は還らない。還らぬ人を巡って、ただでさえ忙しいと言われる学校を非難の声から守る視点も必要だと思いましたが、それにはどうすればいいのでしょうか。